

## 実績報告書

静岡県 掛川市立第一小学校	実施学年： 6年 児童数： 113人（4学級） 実施教科等： 総合的な学習の時間・国語 実施時間数： 13時間
実施／参照プログラム	No.11 地域景観プランナーになろう







### ●学習のねらい・学習活動・準備品・実施場所

学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 進んで取材活動を行ったり、おすすめ散策コースに掲載する場所を吟味したりして、意欲的に掛川駅北地域の魅力を紹介できるようにする。</li> <li>● 掛川駅北地域の魅力とは何かを様々な視点から考え、おすすめ散策コースに掲載する場所を選択することができる。また、見つけた魅力について、人によって見方や考え方に違いがあることに気付く。</li> <li>● 景観の維持、または改善したり、まちの発展のために工夫や努力を重ねたりする人がいることに気付く。</li> </ul>
学習活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 掛川駅北地域のおすすめ散策コースをつくることを伝え、取材したい場所の見当をつけ、実際に街に出て取材をする。</li> <li>● 取材を振り返り、おすすめ散策コースに掲載する場所を選択する。</li> <li>● 景観形成に参画している方（掛川市都市政策課）に話を聞く。</li> <li>● 「景観」という視点を基に再度取材をする。</li> <li>● 1回目と2回目の取材を比べ、コースに掲載する場所を選択する。</li> <li>● おすすめ散策コースを作成する。完成した後、相互に見せ合い意見交換をする。</li> </ul>
準備品	<ul style="list-style-type: none"> <li>● デジタルカメラ（各グループ1台）※本実践ではタブレットPCを利用した。</li> <li>● ワークシート</li> <li>● コンピュータ</li> <li>● プリンタ</li> <li>● バインダ</li> <li>● 筆記用具</li> </ul>
実施場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 教室</li> <li>● 学区内（掛川駅北地域）</li> </ul>

## ●学習の流れ

	場所	概要	活動記録	児童の反応
1 時 間	体育館	● 掛川駅北地域のおすすめ散策コースを作るという活動を知り、どこを紹介するか取材する場所を決める。		○ 自分の生活経験や3年生の社会科で学習したことを生かして取材する場所を決めていた。取材に行く順番も決め、取材する日が楽しみな様子が見られた。
2 時 間	学区内	● 取材計画を基に実際に街に出て、取材活動を行う。	 	○ 実際に街に出て、自分の目でみると、紹介したいところが増えたようで、時間内にたくさんの写真を撮影していた。 ○ 写真の撮影だけでなく、紹介したいお店の人にインタビューして、その店の魅力を見つけていた。取材した場所は名産品を扱う店舗や観光施設が多かった。
1 時 間	教室	● 取材を振り返り、おすすめ散策コースに掲載する場所を選択する。		○ 1度目の取材を振り返り、おすすめ散策コースに掲載する場所を選択した。 ○ 掛川市発行のパンフレットに似てしまったという課題に気付いた。
1 時 間	体育館	● 景観形成に参画している方（掛川市都市政策課）に話を聞き、「景観」を基にしたまちづくりについて知る。		○ 掛川市都市政策課の方の話により、掛川市が「景観」を大切にしまちづくりをしていることを知った。多くの子どもたちが自分も掛川市の景観を守る取組に協力したいという気持ちをもった。
2 時 間	教室	● 「景観」という視点を基に、再度どこを紹介するか取材する場所の検討をする。		○ 前時の話を振り返りながら、「景観」という視点を意識して、1回目よりテーマを絞った取材計画を立てた。

	場所	概要	活動記録	児童の反応
1 時 間	学区内	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 再び街に出て、取材活動を行う。</li> </ul>	 	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1回目の取材活動よりも街並みや建物の外観など景観という視点で取材を行っていた。</li> <li>○ 街灯、看板、マンホールなど1回目では気付かなかった細かい部分にも気付いた。</li> <li>○ 街路樹やプランターに植えられた花など、まちづくりに参画している団体があることに気付いた。</li> </ul>
1 時 間	教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2回の取材活動で訪れた場所を見比べ、おすすめ散策コースに掲載する場所を選択する。</li> </ul>	 	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1回目の取材で撮影した写真と2回目の取材で撮影した写真を見比べ、掛川市駅北地域の魅力が何かを考えた。</li> <li>○ 「城下町風のまちづくり」や「自然を残したまちづくり」など取材した箇所を関連付けて魅力をまとめていた。</li> </ul>
3 時 間	教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 前時の選択を基にして、おすすめ散策コースを作成する。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 掛川市の魅力をもとにして、児童一人ひとりがおすすめ散策コースを作成した。選んだ写真の説明をしたり、イラストを加えたりと楽しみながら活動する様子が見られた。</li> </ul>
1 時 間	教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 完成したおすすめ散策コースを見せ合い、相互に意見交換をする。</li> <li>● 掛川駅北地域をこれからどうしたらいいか、まちづくりのアイデアや自分にできることを考える。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各児童でおすすめ散策コースの内容は違っても、掛川駅北地域の魅力については共通していた。</li> <li>○ 景観を守る活動に協力したいと多くの児童が考えた。</li> </ul>



●児童の作品

◎児童一人ひとりがおすすめ散策コースを作成した。



●先生の声

**【実施にあたり工夫した点・苦労した点】**

- 取材活動では、児童が取材したい場所をあらかじめ調査しておき、事前に連絡をした。
- 取材活動では、グループごとにタブレットPCを渡すことで自由に写真を撮影した。また、あとで撮影した写真を簡単に見ることができたので効率よく取材活動を振り返ることができた。
- 写真を選択する場面では、思考ツール（ベン図）を基にした作業シートを利用した。また、自由に書き込みができるようにラミネート加工をした。
- 作成したおすすめ散策コースは、修学旅行時に東京で配布することとした。

**【児童の反応】**

- 今まで何度も見ていた街並みを景観という新たな視点で見ることで、「城下町風の街並みに統一されている」「季節の花と古い街並みが一緒に楽しめる」など今まで気付かなかった新しい魅力に気付いていた。
- 今ある駅北地域の景観を維持することに努力している人々がいることに気付いた。

**【教師の変化】**

- 教師自身も景観という視点をもって駅北地域を見ることで、新しい魅力に気付いた。修学旅行で配布したパンフレットに対して、手紙やメールで反応をいただき、嬉しく感じた。